

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあさがお		
○保護者評価実施期間	2024年11月26日		～ 2024年12月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	2024年11月26日		～ 2024年12月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりに合わせて支援をしている。 子どもたちが安心感を持って楽しく過ごせるように保育をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの様子を職員間で常に共有し、その子の状況を把握して、一緒に好きな遊びを楽しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事例検討や、懇談会などを通じてより子ども理解を深めていく。 子どもの遊びや活動をより楽しいものにする。
2	<ul style="list-style-type: none"> 保育園や学童保育所などの交流を積極的に行ない、色々な刺激や経験をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組みや行事なども一緒に行なう機会を作り、どの子ども楽しめるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な交流をより活発に行なう。 行事など一緒に参加できるものは参加する。
3	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と密に連携をとり、保護者の方にも安心して子どもを預けてもらえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団での懇談会も実施し、保護者同士でも交流できる機会を作る。 連絡ノートなどを活用して、日常的に保護者とのコミュニケーションを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人、集団での懇談を両方実施し、より保護者と連携がとれるようにしていく。 お迎え時に積極的にコミュニケーションをとり、保護者と話す機会を大事にする。 保護者の要望や悩みに応じて学習会への案内をする。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 部屋がひとつで、十分に広さは確保しているが、活動や子どもの状況によって、空間を分けることが難しい。 ゆっくりと過ごす場所がやや足りないと思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの状況に応じて活動を考えているので、空間を分けるのが難しいことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 外遊びも増やして、部屋だけに活動が偏らないように工夫している。
2	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練や行事、取り組みなどに全員が参加できないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 週に1日、2日の利用の子どももいて、全員の予定を合わせて企画などを考えていくことが難しいため。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの来る日に応じて、企画をしていく。 参加できなかった場合は通信を作成して渡したり、お迎え時に声をかけて、取り組みの様子などを伝えるようにする。
3			